



射水地区 9.5



南砺地区 10.24



富山地区 11.1

より、救命措置についての講義がありました。はじめに救急車の到着時間、富山県は7分と比較的早く到着するという説明がありました。その7分で行う救命措置や、心肺蘇生の注意点・協力者の的確な要請・胸骨圧迫の注意点等の説明がありました。参加者は救命措置の説明を聞き、ペットボトルで実践を行いました。

今年度は、コロナ禍で実施できていなかった人体模型を使つての実技を、グループワークとして行いました。圧迫の強さやリズム、正しい姿勢を実感するとともに、救急車が到着する7分間を皆で交替しながら胸骨圧迫の実践を行いました。皆さんにはその7分間がとても長く感じられたようです。とても有意義な研修会になりました。

とっさの病気やけがに対応できるように 県内三地区で 『安全教育研修会』を開催

講師 林 信宏先生



本年度の安全教育研修会は射水地区、南砺地区、富山地区で開催されました。

はじめに当会より「親子安全会の歩みと事業内容・各種手続き」について説明がありました。PTA活動中の怪我や病気・損害に対して「見舞金給付」という制度、啓発DVD貸出等の事業もあり、PTA活動が安心安全に行えることを改めて認識しました。

その後、日本赤十字社富山県支部の林信宏先生

寄付金の募集

- 1 目標額 50万円
- 2 用途 就学奨励金に充てます。
- 3 期間 令和6年3月31日まで
- 4 金額 (1) 個人の皆様…1口 5千円
(2) 法人・団体の皆様…1口の金額の定めはありません。
- 5 お申込み方法 ホームページに申込書がありますので、郵送もしくはFAXでお送りください。

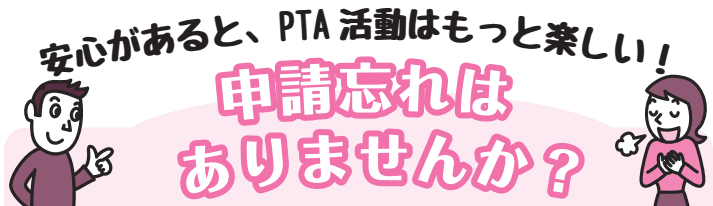
PTA 親子安全会では、修学への意欲をもつ子どもたちのより一層の支えとなるよう、就学奨励金を給付しています。昨年度は小・中学生60名に給付することができました。今後も給付者数の拡大、給付金額の増額などを図っていく必要があります。この就学奨励金に充てる目的で、皆様からの寄付金を募集しています。皆様の格別のご理解とご支援をお願いいたします。

- 寄付金は随時受付をしています。ホームページに申込書がありますので、ダウンロードをしていただき、記入の上郵送もしくはFAXで当会にお送りください。後日、払込用紙を送りますので、所定の金融機関または郵便局でお支払いください。
- 寄付金に対する税制上の優遇措置が受けられます。詳しくはホームページの「寄付金募集のお願い」をご覧ください。富山県PTA 親子安全会にお問い合わせください。
- 寄付していただいた個人、法人、団体をホームページや広報紙等で公開いたします。申し込みの際に希望を確認いたします。

新型コロナウイルスにより私たちの生活が大きく変化してから約三年経過しました。日常生活での行動制限、学校行事の中止や縮小等で、子供たちはいろいろと我慢してきたと思います。私の息子が通う小学校では、コロナ禍で頑張ってきた子供たちのために何か楽しい思い出を作つてあげようと夏休み中に「夏祭り」を開催しました。保護者の方々の協力のおかげで、当日はたくさん子供たちの笑顔が見られて大成功を収めました。これからも、子供たちが充実した学校生活を送ることができるよう、子供たちのために何かができるかを考えてサポートしていきたいと思えます。

広報委員 山林 哲也

編集後記



PTA 主催の行事だけでなく、PTA としての学校行事への協力や各種 PTA 研修会への参加、また、PTA が共催した地域のイベント等であっても災害見舞金を給付しています。児童・生徒・保護者はもちろん、教職員の方も対象となります。

また、行事だけでなく、その行き帰りの際に起こった災害も対象となります。

- ★災害見舞金の請求は、ケガが完治するまで待たなくて大丈夫です!
- ★災害が発生した場合はすぐに医療機関で診察を受け、診療書(第5号様式)にその状況を記入してもらい、災害報告・見舞金請求書(第3号様式)とPTA会長名の行事開催案内を同封のうえ、学校を通じて事務局までご送付ください。
- ★災害発生より3年以内なら申請可能です!

給付の対象となる事例や給付までの流れなどは、当会のリーフレットなども参考にしてください。リーフレットはホームページからもダウンロードできます。

